

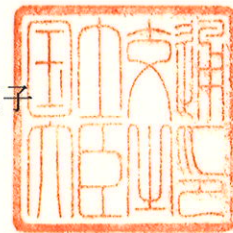
認 定 書

国住指第2111号
平成15年9月19日

株式会社佐藤型钢製作所

代表取締役 佐藤公章 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第2条第七号並びに同法施行令第107条第二号及び第三号（外壁（非耐力壁）：各1時間）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

FP060NE - 0028

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

ALCパネル表張／せっこうボード重裏張／軽量鉄骨下地外壁

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

1. 構造名

ALCパネル表張/せっこうボード重裏張/軽量鉄骨下地外壁

2. 寸法および形状等

(寸法単位: mm)

項 目	申 請 構 造
壁 幅	150 以上
壁 高	40000 以下
壁 厚	172 以上

3. 材料構成
1) 主構成材料

(寸法単位：mm)

項 目	申 請 構 造
①下地材	柱：軽量鉄骨下地（角型スタッド） <ul style="list-style-type: none"> ・断面形状 □-100×45×0.8の断面寸法以上（目地部は2本使用） ・間 隔 500以下 ランナー：軽量鉄骨下地 <ul style="list-style-type: none"> ・規 格 JIS A 6517 ・断面形状 [-102×40×0.8の断面寸法以上 振止め：軽量鉄骨下地 <ul style="list-style-type: none"> ・規 格 JIS A 6517 ・断面形状 [-38×12×1.2の断面寸法以上 ・間 隔 1200以下
②外装材	ALCパネル <ul style="list-style-type: none"> ・規 格 JIS A 5416 ・厚 さ 凸部50以上 凹部40以上 ・寸 法 150～600×300～3000
③内装材	せっこうボード（上張） <ul style="list-style-type: none"> ・規 格 平成12年建設省告示第1401号 ・厚 さ 9.5 以上 せっこうボード（下張） <ul style="list-style-type: none"> ・規 格 平成12年建設省告示第1400号 ・厚 さ 12.5 以上

2) 副構成材料

(寸法単位：mm)

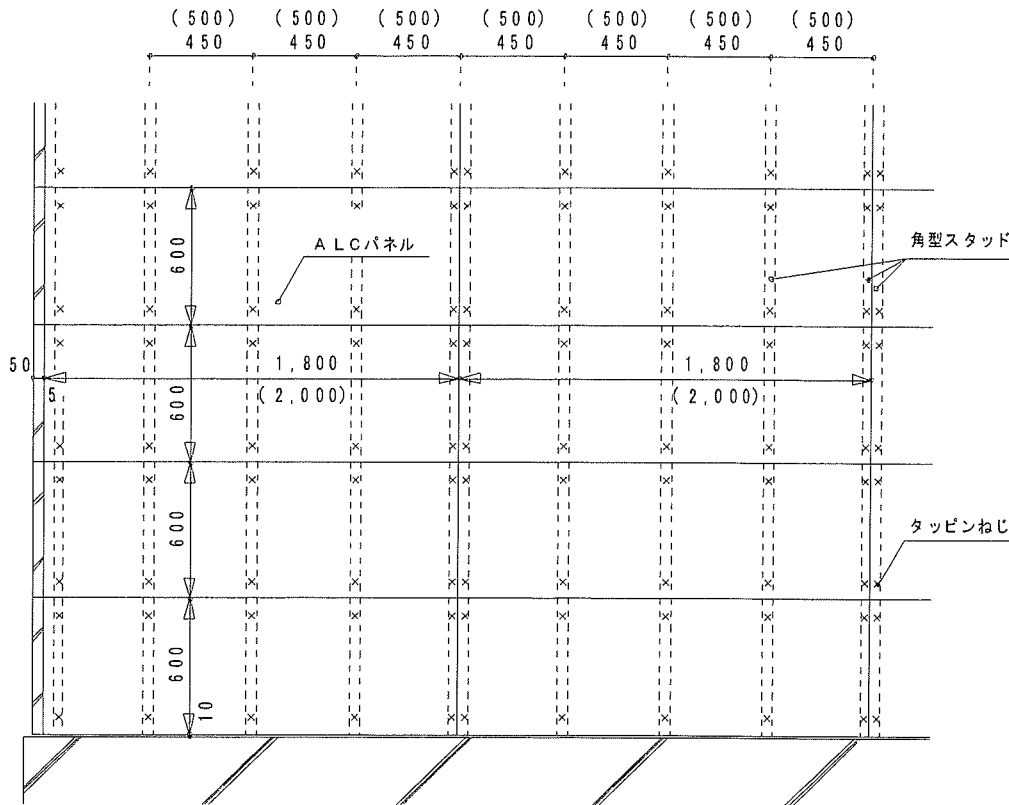
項 目	申 請 構 造
①耐火充てん材	けい酸質系 ・規 格 JIS R 2506 ・塗布量 100g/m以上
②耐火目地材	セラミックファイバー ・規 格 JIS R 3311 ・使用量 50g/m以上 ・密 度 80kg/m ³ 以上
③バックアップ材	発泡ポリエチレン ・見掛け密度 34kg/m ³ 以下 ・直 径 20 以下
④シーリング材	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) アクリル系樹脂 ・規 格 JIS A 5758 ・使用量 225g/m以下 (2) ポリウレタン系樹脂 ・規 格 JIS A 5758 ・使用量 216g/m以下 (3) 変成シリコン系樹脂 ・規 格 JIS A 5758 ・使用量 173g/m以下
⑤タッピンねじ	[1] A L C パネル用 ・寸 法 φ4.8以上×ℓ60以上 ・間 隔 600以下 (高さ方向) [2] せっこうボード用 ・寸 法 φ3以上×ℓ20以上 ・間 隔 300以下 (高さ方向)
⑥ステーブル	せっこうボード (上張) 用 ・寸 法 肩幅4以上×ℓ19以上 ・間 隔 150以下
⑦接着剤	せっこうボード用 酢酸ビニル系樹脂 ・塗布量 200g/m ² 以下
⑧補修材	A L C パネル専用補修材 ・使用量 9g/m ²

4. 構造説明図

(寸法単位：mm)

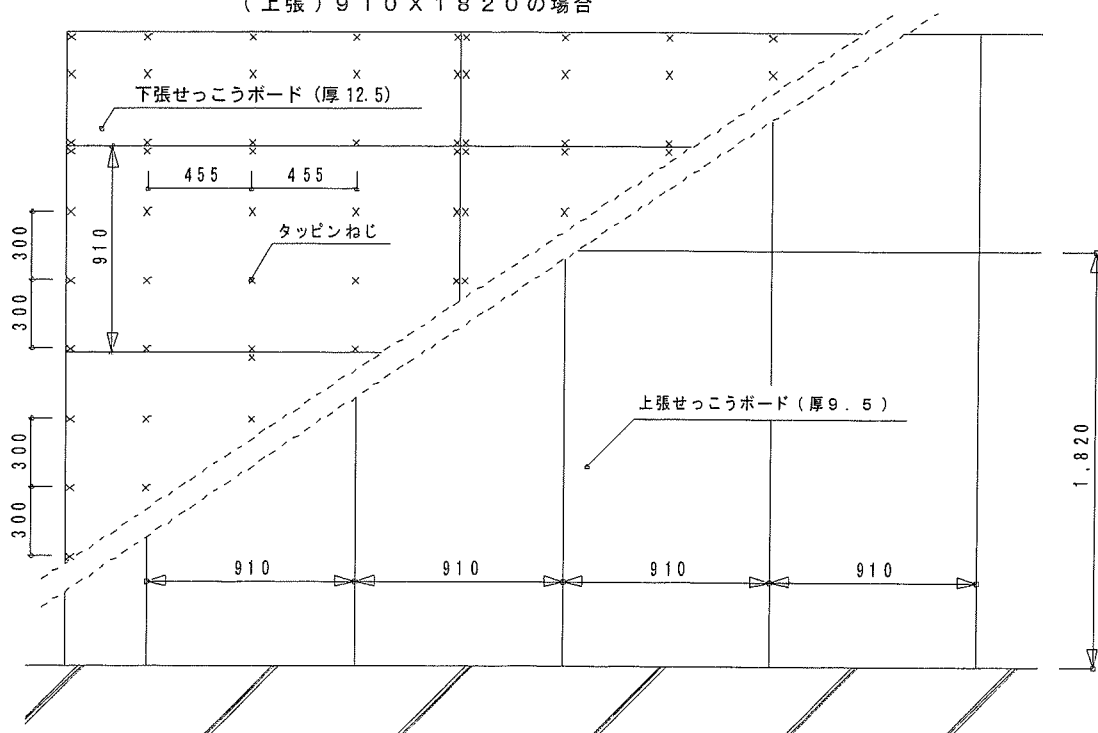
屋外側正面図

・ (例) ALCパネル寸法600×1800の場合 * () 内寸法は、パネル寸法600×2000の場合



屋内側正面図

・ せっこうボード寸法 (下張) 910×1820の場合
(上張) 910×1820の場合



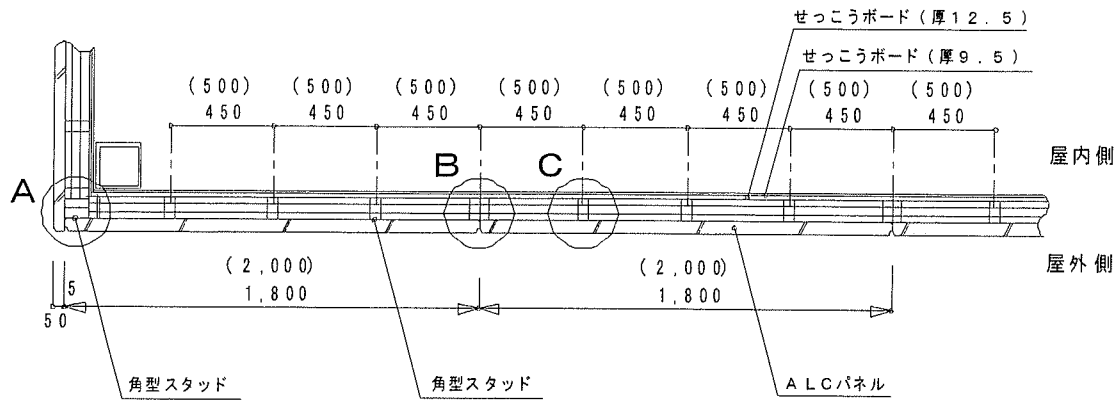
注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

(別添-4)

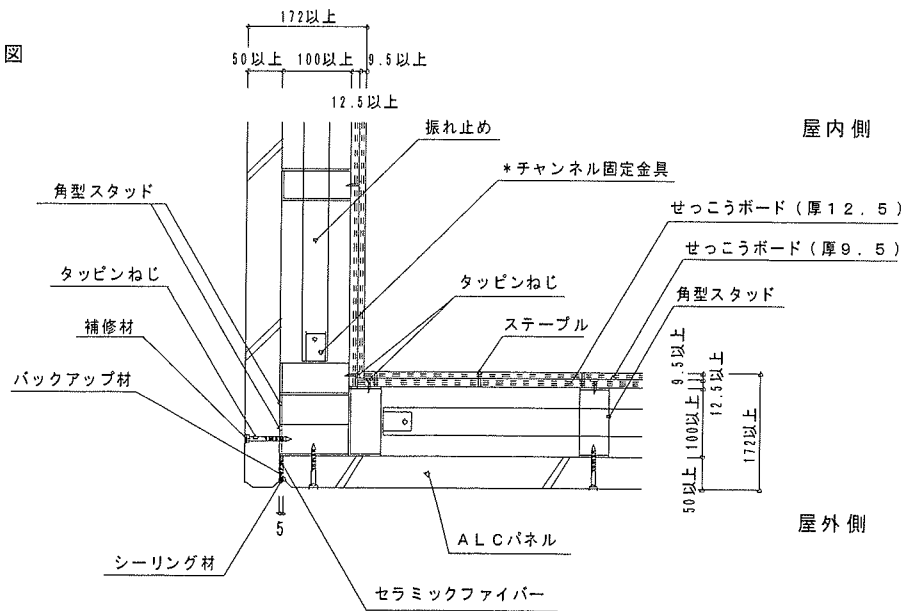
(寸法単位：mm)

横断面図

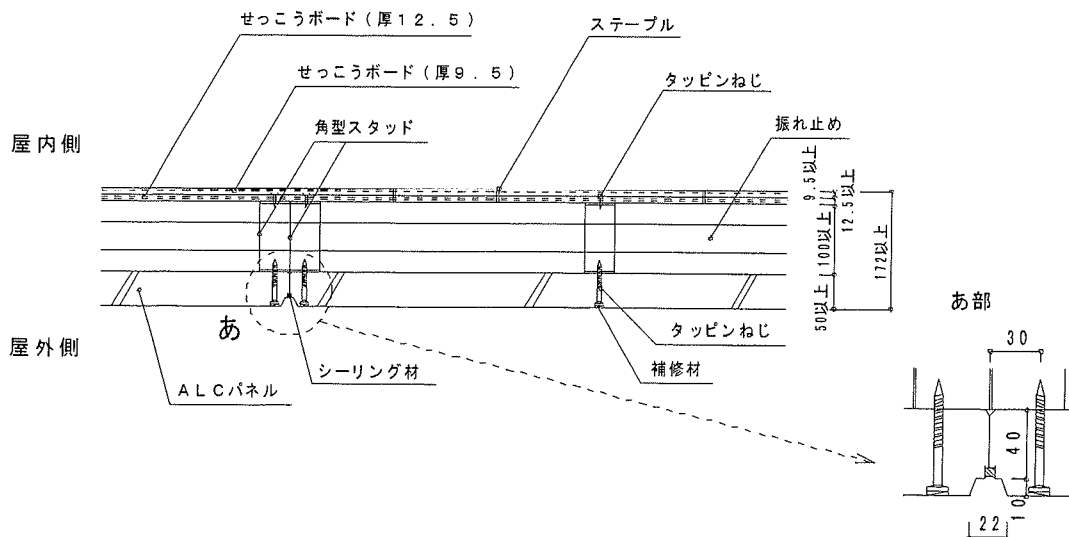
・ (例) ALCパネル寸法600×1800の場合 ※ () 内寸法は、パネル寸法600×2000の場合



A部 断面詳細図



B部 C部 断面詳細図



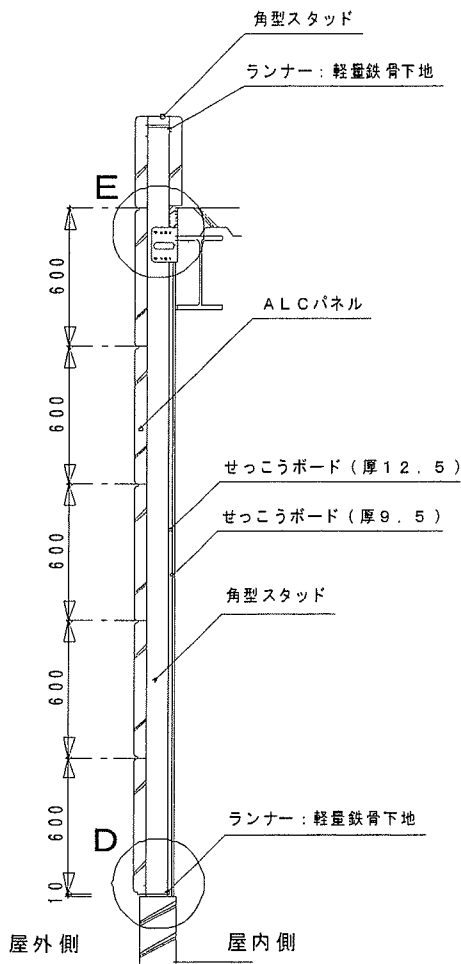
注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

* : 本評価内容に含まない

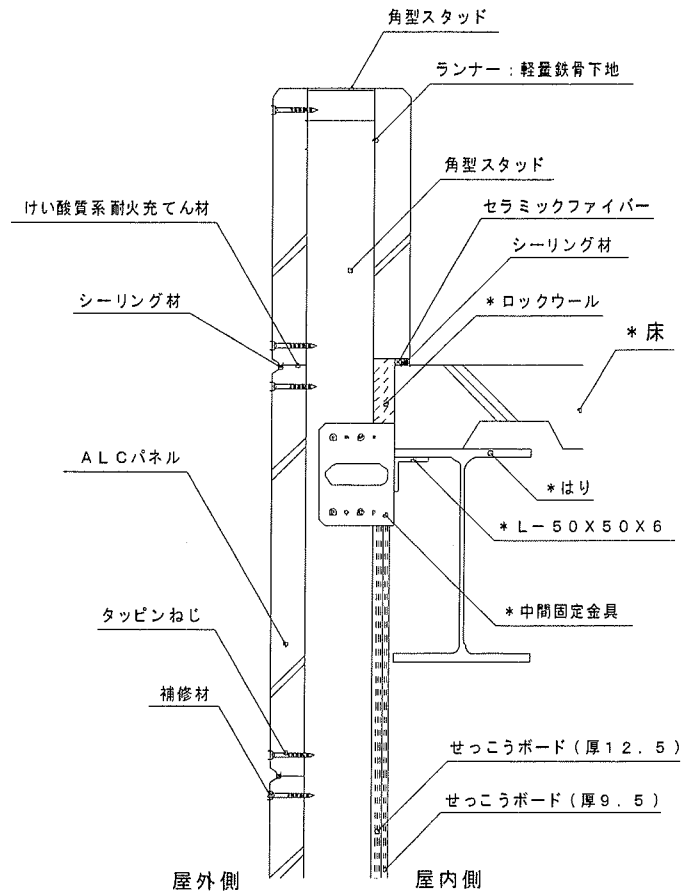
(寸法単位：mm)

縦断面図

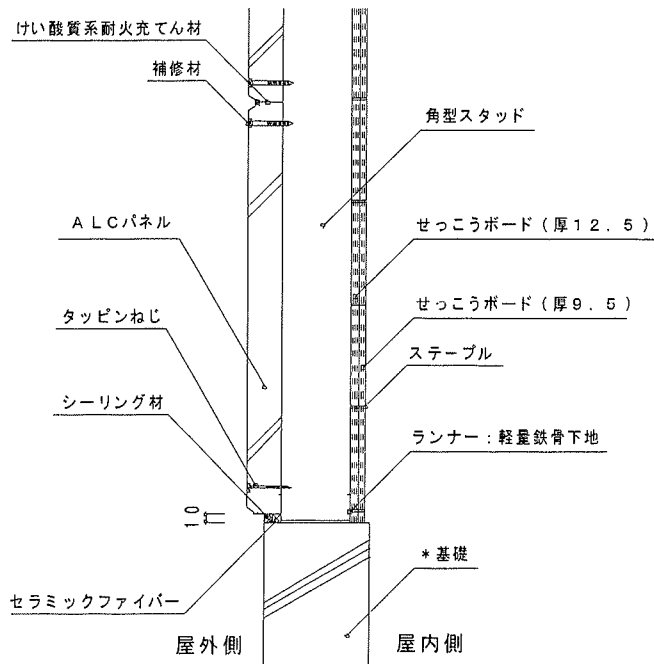
・ (例) ALCパネル寸法600×1800の場合



E部 断面詳細図



D部 断面詳細図



注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

* : 本評価内容に含まない

5. 施工方法等

<施工図>

4. 構造説明図と同じ

<施工手順>

- ALCパネル工程
 - 1) 墨出し:
 - a) 水平墨は、基準墨から追って出す。
 - b) 水平墨は、横張の場合は600mm、縦張の場合は1800mm間隔で出す。
 - 2) ALCパネルの取付け:
 - a) パネルを水平墨及び縦墨に合わせて胴縁の間隔毎にパネルを専用ビスで固定する。
 - b) パネル突合わせ面には耐火充てん材（けい酸質系）を充てんする。
 - c) 他部材との取付け部には、10mm以上のクリアランスを設ける。
 - d) 出隅、入隅部ならびに他部材との間隙部には耐火目地材を充てんする。
 - 3) シーリング:
 - a) パネル間の目地部及び他部材との取合い部は、シーリング材（アクリル系）による防水処理する。
 - 4) 補修:
 - a) パネル欠損部分、専用ビス取付け孔等は、ALC専用補修パテで補修する。
- 鋼製壁下地工程
 - 1) 墨出し:
 - a) 基準墨や地隅などにより、ランナーの芯墨、逃げ墨を出す。
 - 2) 上下ランナーの取付け:
 - a) 端部を押さえ、間隔900mm程度に打込みピン又はコンクリートくぎなどで床、はり下、スラブ下にランナーを固定する。但し、鉄骨部材、銅製下地などに取付ける場合は、タッピンねじの類又は溶接で固定する。
 - 3) スタッドの建て込み:
 - a) スタッドを外壁の高さに合わせて切断する。
スタッドの長さは、上下ランナー内寸法間より10mm程度短いものを限度とする。
 - b) スタッドを上下ランナーに差し込み、取付ける。
 - 4) 振止めの取付け:
 - a) 振止めは、床面ランナー下端から約1200mmごとに設ける。但し、上部ランナーから400mm以内に振止めが位置する場合は、その振止めは省略する事が出来る。
- 壁せっこうボード張工程
 - 1) せっこうボードの張付け:
 - a) 下張用せっこうボードを張る場合は、タッピンねじ（ユニクロめっきφ3×ℓ20）以上を使用し、間隔は周辺部200mm、中間部300mm以下とする。
 - b) ビスは縦・横、等間隔に打付けボード面よりビス頭が出ないように留付ける。
 - c) 上張用せっこうボードは、下張用せっこうボードの目地と重ならないように目地をずらして張付ける。
 - d) 上張用せっこうボードは、接着剤（酢ビ系エマルジョンタイプ）とステープル併用で張付ける。
 - 2) 隙間の充てん:
 - a) せっこうボードを張付けた後、隙間の無いようにシーリング材で充てんする。
 - b) シーリング材は、JIS A 5758（建築用シーリング材）、一液のアクリル系シーリング材等を使用する。